



本人が物語風に綴る闘病記

44歳で甲状腺がんの中咽頭がんが見つかりましたが、
中2の娘が「大したことないやん」と言うので。

著：原 利彦（1972年 生まれ）



中咽頭がん 発覚編 029：シナモンロールの味を忘れない。

2017年4月21日（金）入院当日

治療自体は翌月曜日からです。よって、諸々が終わると直ぐに金、土の外泊の許可が出ました。そこで、トキ一家は、ウタが学校から帰宅してから、ウタが観に行きたがっていた



映画「美女と野獣」を家族で観に行きました。

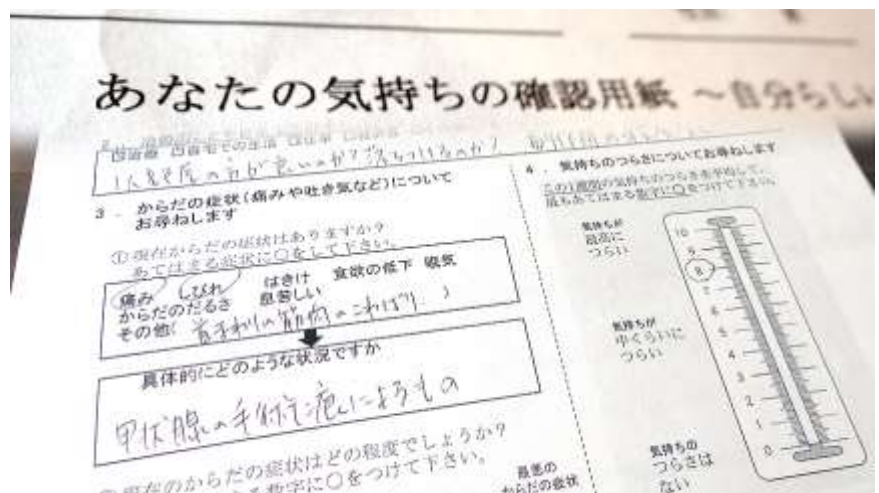
せっかくの映画なのに、トキの『心はここにあら
ず』と言う感じでしたが、トキは『ここに戻そうと、
また戻って来るんだ！』と必死でした。

トキは甲状腺がんの手術時と同様に、

病院から渡された『あなたの気持ち確認用紙』に記入しました。

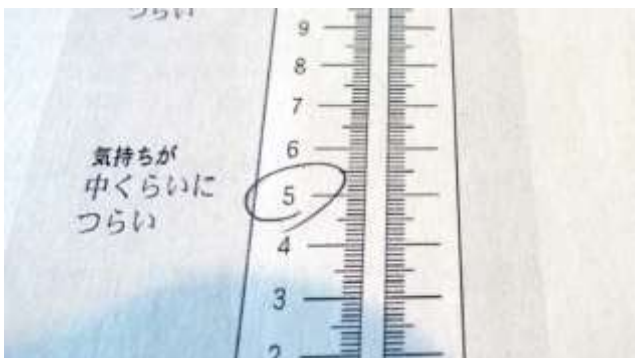
甲状腺手術前の特に症状なし
と違い、今は圧倒的な頸周りの
筋肉のこわばりや痛み、しびれ、
飲み込みにくさなどがあります。

そして、ステージ4で臨む
抗がん剤&放射線治療です。

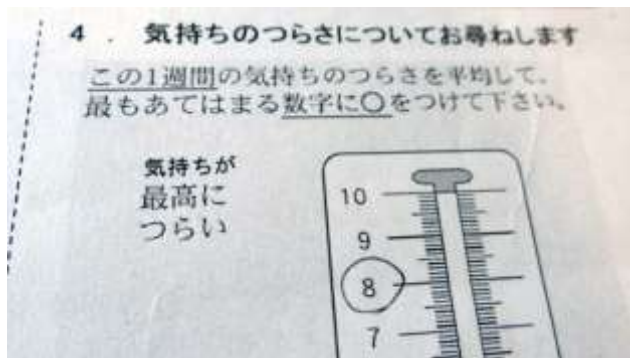


トキは『気持ちのつらさについてお尋ねします』との質問に、

※甲状腺手術時



※今回

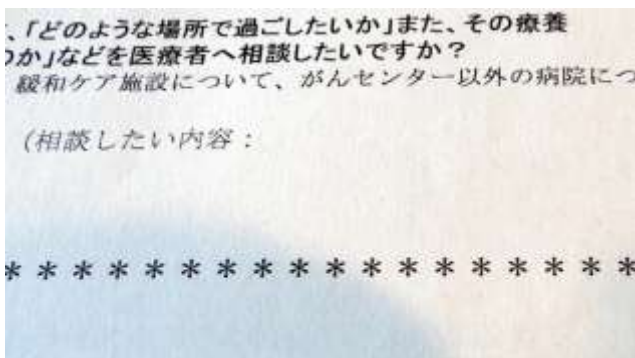


甲状腺手術前の時には10段階のうち『5』でしたが、今回は『8』に丸を付けました。

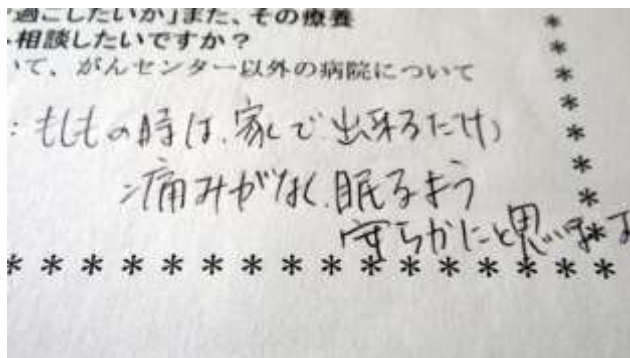
特に根拠はありません・・・。

因みに、いわゆる『厳しい状態』になった時に相談したい内容との質問には・・・

※甲状腺手術時



※今回



甲状腺手術前の時には『空欄』にしていたが、

今回は、『もしもの時は、家で出来るだけ痛みがなく眠るように安らかにと思います』と、

書いてはみたものの、受け取った看護師がノーリアクションだったこともあり、

何だか恥ずかしくなっていました・・・。

2017年4月22日（土）

朝、トキはウタのランニングに付き合いました。

ウタが河川敷をバンビのように駆け抜けていきます。トキは水筒の番をしながら思いました。

『背が伸びたなあ、
でもまだ、チビのままできてほしいなあ。』



2017年4月23日（日）



病院に戻り、いよいよ明日からの治療に備えます。トキはトモにシナモンロールを作ってほしいとお願いしていました。トキはトモが作るシナモンロールが大好きでした。味覚に障害が起こるということで、

もう、一生、同じ味を感じることは出来なくなるかもしれません。

トキはトモが作ったシナモンロールの味を、この味を忘れまいと、少しずつ、大切に、大切に食べました。

⇒ 030：何用の梅干しなのか？